TOYOTA HOME

News Release

２０１８年１０月３日
トヨタホーム株式会社

2018 年度グッドデザイン賞

戸建商品「ESPACiO LS」と分譲地「星と時のヴィレッジ」が受賞

グッドデザイン賞は6年連続受賞

トヨタホーム株式会社（名古屋市東区泉１丁目 23 番 22 号、取締役社長 山科忠）の鉄骨軸組工法戸建商品「ESPACiO LS（エスパシオ LS）」と千葉県白井市で開発した戸建分譲地「星と時のヴィレッジ」が、2018 年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。当社がグッドデザイン賞を受賞するのは 6 年連続となります。

「エスパシオＬＳ」はコストパフォーマンスやデザイン性に優れた都市型耐火住宅で、受賞理由として「プライバシーや防犯性に配慮しながらも外部に開かれた空間を実現している」との評価をいただきました。また「星と時のヴィレッジ」は全 240 戸の統一感ある街区に総延長 1,200ｍの遊歩道型公園を設け、歩車分離の安全な街を実現。「今年のグッドデザイン賞応募対象の中でも率直に驚かされた作品の１つである」と評価されました。

トヨタホームは今後とも住まいに関する幅広い分野で優れたデザインを追求してまいります。

「ESPACiO LS」

「星と時のヴィレッジ」

トヨタホームは「建てるときの安心」「建てたあとも安心」「支える安心」の３つの安心をお届けし、60 年長期保証制度※などで生涯サポートします。

※トヨタホーム販売店による点検と適切なメンテナンスが必要です。

トヨタホーム株式会社
〒461-0001　名古屋市東区泉１丁目 23 番 22 号
ホームページ：www.toyotahome.co.jp

本内容はニュースリリース発表時点での内容となります。

□「ESPACiO LS」の特徴

（1） 社会環境変化への対応

・隣地からの視線をカットしプライバシーを確保するとともに火災時の類焼を防止。

・住宅密集地で確保しづらい眺望・憩いの場を提供。

・防犯上有利な上階に子供の遊び場・洗濯物干場を確保。

・新築時に加齢による身体機能の変化を予測し、大改修を伴わず間取り変更が可能。

（2） 自然環境変化への対応

・都市住宅で確保しづらい太陽光発電パネルの設置スペース提案

・ゲリラ豪雨等、天候急変にも安心の洗濯物干場

・緑の少ない都市において生活に潤いを提供するグリーンスペースの提案

【審査委員の評価】
住宅密集地区における建て替え需要に応えるべく開発された戸建住宅商品。この種の住宅は、耐火性やプライバシー確保の点から、ややもすれば周囲に閉鎖的なものになりがちであるが、ここでは住宅としての基本性能を確保しつつ、種類の異なるバルコニーを積極的に活用することで、プライバシーや防犯性に配慮しながらも外部に開かれた空間を実現している点が評価できる。

□「星と時のヴィレッジ」の特徴

（1）官民連携の遊歩道型開発公園による戸建街

・戸建開発で必要な、敷地面積の約 3～6%の公園を、遊歩道型公園という新形態で計画。

・各住戸から公園に向けた出入口を設け、全ての「住民」に使われる公園を目指した。

・建築計画では、公園側に軒下交流を育む下屋空間の設置をルール化。

・軒下や外構の照明は、色温度を 3000K 以下とし、住民を温かく迎える街並み景観を演出。

（2）遊歩道型公園による全方位型コミュニティ

・遊歩道型公園を利用して地域のマルシェを定期的に開催し、新旧住民の地域交流を育む。

・顔見知りの輪が広がり、子供たちを住民が見守れる様な、昔ながらの家前の遊び場を創出。

【審査委員の評価】
開発でできた家と家の裏道を遊歩道型公園とした手法がすばらしい。
車が入らない道を使って子どもたちが遊んだり、お年寄りが散歩したりして、自由に楽しんでいる姿が大変印象的である。今年のグッドデザイン賞応募対象の中でも率直に驚かされた作品の1つである。

所在地	千葉県白井市桜台4丁目1番他
交通	北総線･成田スカイアクセス線「千葉ニュータウン中央」駅 徒歩約 18 分
総開発面積	58,064 ㎡（全 240 区画） ／ 1区画当たり 170.00～235.02 ㎡
入居開始	2015 年 10 月下旬

以上